



おぐに議会だより

第62号

令和8年8月10日



○令和8年第2回定例会（6月議会）

表紙写真の説明

6月27日に開催された『小さな国六月』のトークイベント
「姜尚中さんと語る『小さな国』」の様子（撮影：森賢一氏）

令和8年 第2回 定例会（6月議会）

第2回定例会が6月9日(火)、10日(水)に開かれ、下記の議案を審議しました。

承認第2号 専決処分事項の承認(専決第2号:小国町税条例の一部を改正する条例)

全員賛成
可決

…地方税法の改正に伴う改正。軽自動車購入時の「環境性能割」の廃止など。

承認第3号 専決処分事項の承認(専決第3号:小国町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)

賛成多数
可決
7-1

…地方税法施行令の改正に伴う改正。国保税への「子ども・子育て支援納付金分(所得割:0.27%、均等割:1400円、18歳以上均等割※新設:100円、課税限度額3万円)」の導入など。

反対討論

【児玉】子育て支援金は、社会保険の対象でない子育て支援の財源を医療保険に上乗せして徴収する禁じ手。医療保険への上乗せが前例とされれば、障害者福祉など医療と関係のない他の施策にも保険税の目的外使用が広がるおそれがある。

議案第25号 小国町税条例の一部を改正する条例

賛成多数
可決
7-1

…地方税法の改正に伴う改正。固定資産税の免税点の変更(家屋20万円→30万円、償却資産150万円→180万円)など。

反対討論

【児玉】防衛特別所得税を創設した改定所得税法の成立に伴う条例改正。5年間で43兆円の大軍拡の財源で暮らしを壊す。増税の期限も示されず今後税率が上げられる危険もある。このような法律に伴う条例改正に反対。

議案第26号 物品購入契約の締結

全員賛成
可決

…小学校の学習用コンピュータ(タブレット、176台)購入のための契約。

契約の名称	学習者用コンピュータ購入業務
契約の方法	随意契約(熊本県共同調達)
契約金額	1151万9288円
契約の相手	株式会社内田洋行九州支店

議案第27号 公共工事請負契約の締結

全員賛成
可決

…契約の名称	町道倉原松原線橋梁(大橋)補修工事
契約の方法	指名競争入札
契約金額	7546万円
契約の相手	有限会社時松産業

議案第28号 令和8年度小国町一般会計補正予算(第1号)

…816万6千円追加し、総額62億9216万6千円とする

主な内容:道路維持工事実施設計委託料(町道上滴水線)600万円、公用車購入費514万8千円、林道修繕費(星ヶ太郎線、弓田線、湯平線)250万円など。

全員賛成
可決

議案第29号 令和8年度小国町下水道事業会計補正予算(第1号)

…資本的支出を208万円追加し、1億198万2千円とする。

令和7年度に申請して令和8年4月に入金された県交付金を基金に積み立てる。

全員賛成
可決

同意第2号 小国町農業委員会の委員の任命

…氏名 小田清

住所 宮原

生年月日 昭和35年9月4日



賛成多数
同意
7-1

同意第3号 小国町農業委員会の委員の任命

…氏名 穴井幸子

住所 宮原

生年月日 昭和31年2月3日



全員賛成
同意

同意第4号 小国町農業委員会の委員の任命

…氏名 時松浩一郎

住所 上田

生年月日 昭和30年10月21日



全員賛成
同意

同意第5号 小国町農業委員会の委員の任命

…氏名 木附栄三

住所 北里

生年月日 昭和31年5月10日



全員賛成
同意

同意第6号 小国町農業委員会の委員の任命

…氏名 田代カズヨ

住所 北里

生年月日 昭和29年4月17日



全員賛成
同意

同意第7号 小国町農業委員会の委員の任命

…氏 名 松野英一
住 所 西里
生年月日 昭和31年6月19日



全員賛成
同意

同意第8号 小国町農業委員会の委員の任命

…氏 名 時松達也
住 所 下城
生年月日 昭和33年8月18日



全員賛成
同意

同意第9号 小国町農業委員会の委員の任命

…氏 名 梅木隆志
住 所 黒淵
生年月日 昭和35年5月15日



賛成多数
同意
7-1

報告第2号 令和7年度小国町一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告

…14事業 29億9248万円のうち12億6151万5千円を令和8年度に繰り越す。

報告第3号 令和7年度小国町下水道事業会計繰越明許費繰越計算書の報告

…1事業 1億2300万円で7089万7千円を令和8年度に繰り越す。

採決結果一覧表

賛否が分かれた採決の結果は次の通りです。

(○は賛成 ×は反対 ーは欠席)

議案番号	事件名	採決結果	江藤理一郎	杉本いよ	高村祝次	児玉智博	穴見まち子	松崎俊一	松本明雄	熊谷和昭	久野達也
承認第3号	専決処分事項の承認を求めることについて (専決第3号：小国町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について)	承認	○	○	○	×	○	○	ー	○	○
議案第25号	小国町税条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	×	○	○	ー	○	○
同意第2号	小国町農業委員会の委員の任命について	同意	○	○	×	○	○	○	ー	○	○
同意第9号	小国町農業委員会の委員の任命について	同意	○	○	×	○	○	○	ー	○	○

諸般の報告

令和8年第1回小国郷公立病院組合定例会

第1回小国郷公立病院組合議会が令和8年3月30日(月)に開かれ、下記の議案を審議し、原案のとおり全て可決された。

報告者
児玉 智博



議案第1号 小国郷公立病院事業会計予算

…業務の予定量 (1)病床数 65床(一般病床33床、ケア病床32床)
(2)年間患者数 入院21170人、外来38560人
(3)1日平均患者数 入院58人、外来160.0人
(4)器械及び備品購入費 1億7737万5千円
病院事業収益及び費用 19億6219万円
資本的収入1億2530万2千円、資本的支出1億9597万6千円

一般質問 児玉智博「職員(医師)の懲戒処分に至る事案について」

令和8年第1回阿蘇広域行政事務組合議会定例会

第1回阿蘇広域行政事務組合議会が令和8年3月24日(火)に開かれ、下記の議案を審議し、原案のとおり全て可決された。

報告者
穴見 まち子



議案第1号 阿蘇広域行政事務組合パートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当、勤勉手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定

…正職員の給与引き上げに伴う会計年度任用職員の給与引き上げのための改正。

議案第2号 阿蘇広域行政事務組合火災予防条例の一部を改正する条例の制定

…サウナ施設の基準を細分化する改正。

議案第3号 令和7年度阿蘇広域行政事務組合一般会計補正予算(第4号)

…4750万3千円を減額し、総額34億4399万4千円とする。

議案第4号 令和7年度阿蘇広域行政事務組合特別養護老人ホーム阿蘇みやま荘特別会計補正予算(第3号)

…640万円を減額し、総額3億2231万2千円とする。

議案第5号 令和7年度阿蘇広域行政事務組合養護老人ホーム湯の里荘特別会計補正予算(第4号)

…32万円を減額し、総額1億7835万1千円とする。

議案第6号 令和8年度阿蘇広域行政事務組合一般会計予算

…総額32億1924万円

議案第7号 令和8年度阿蘇広域行政事務組合特別養護老人ホーム阿蘇みやま荘特別会計予算

…総額3億4385万円

議案第8号 令和8年度阿蘇広域行政事務組合養護老人ホーム湯の里荘特別会計予算

…総額1億7913万1千円

令和8年 第2回小国町議会定例会一般質問

氏 名	質 問 内 容
久野 達也	①タクシー券の検討状況 ②地域遺産(資源)の活用(史跡・景観・故人業績) ③国際情勢が及ぼす経済活動・生活状況への影響
熊谷 和昭	①小中学校部活送迎・遠征に対する今後の町の対応 ②ホルムズ海峡封鎖による町への影響と対策 ③ふるさと納税 ④町内観光の在り方
児玉 智博	①防災対策について ②贈収賄事件について
穴見 まち子	①手作りの館について ②令和7年度出生状況について
高村 祝次	①農商連携の加工の現状について ②災害復旧工事について
江藤 理一郎	①広報など毎月の配布作業における組長の負担軽減及び組エリアの再編成について ②大雨時の避難指示等の発令について

町政を問う【一般質問】



久野 達也

タクシー券の検討 と地域遺産の活用

問 「地域公共交通の改善と持続可能な交通体系の構築に関する要望書」と「公共交通施策に関する請願書」が可決・採択された。これらの主題であるタクシー券について町の検討状況を伺う。

【情報政策課長】 乗合タクシー運行は路線バスの廃止代替策として始まった。タクシーチケットについては、タクシー事業者の方々とも意見交換会を行っている。

【町長】 乗合タクシーをやめる考えはない。近隣のタクシーチケット事例を調査中でタクシーチケットが高齢者支援、生活支援という考え方に則れば検討する余地もあると思う。運行時間帯的な難しさも考えられ、事業者さんとの協議も要する。皆さん方から

ご意見も頂いており前向きに検討させて頂いている。

問 各地域で史跡や景観、故人の偉業、継承や伝統などの保存や伝承がなされている。貴重な地域遺産や資産の活用は、町と地域の協業作業により新たな展開も出来ると思う。地域を知り、誇りを持つことが活性化や新たな観光資源に繋がると思うが町としての考えはいかがか。

【町長】 しっかり保全していく、これをやらないと価値はなくなっていくと思う。地域の魅力について誇りを持って、愛着を持ってしっかり保全していくことが最初の素地として大事なところだと思っている。

【教育長】 学校では、地域を知ることによって「小国学」と名づけて教育課程に位置づけ、児童生徒の興味関心に基づく探求課題をもとに学習を進めている。また、小中児童生徒全員により縦割り班で、町の史跡めぐりのフィールドワークを予定し、小中学校一緒に地域を学ぶ学習を計画している。



熊谷 和昭

部活送迎に対する町の対応・町内観光の在り方

問 他県での部活遠征の送迎における事故を受け、保護者送迎の責任や負担が懸念される。任意保険等の把握状況や、今後の明確な安全規定の策定について町の対応を問う。

【教育長】現在は、規程の中で練習試合の回数・範囲を制限している。また、全国大会等においては補助金等で交通費等を補助している。事故を起こしたときの補償については早急に確認を促す。今後は、各規程に補償についての安全管理項目を追加する。

【町長】財源確保も含めた新たな支援のあり方も検討していく。

問 原油・資材高騰や観光客減など国際情勢の現状について町内産業への影響を把握しているか。また、国・県の補助金リストを各戸配布してはどうか。

【産業課長】農林業での資材2～3割高騰や、4月の主要観光地での客数減少などを把握している。国の激変緩和措置等の動向を注視し町としても支援を検討する。国・県の補助金も含めた分かりやすい一覧化を今後検討したい。

問 他町村では経費の超過でふるさと納税の指定取り消しとなった。適正な経費管理について本町の状況は。

【情報政策課長】経費割合上限50%に対し48.9%で適正に管理している。今後も毎月经費率を把握し管理を徹底する。

問 観光パンフレット作成等の予算の一本化や、突発的な企画への基金創設の考えは。また、令和10年度完了予定の鍋ヶ滝バイパス開通後の商業戦略をどう描くか。

【町長】一元的な連携と段階的な計画を進めるなかで、各観光団体の事務局長会議が必要と考える。

【産業課長】突発的な事業は早期の予算協議で対応する。また、バイパス周辺には第4駐車場を計画中で、町内事業所への影響を勘案しつつ販売戦略を検討する。



児玉 智博

災害からいのちとくらしを守れる町にするために

問 町公式ホームページ内に新しい防災マップが公開されている。前のマップと比べて浸水想定域が広がっている。浸水、土砂災害等の被災想定区域内に何世帯、何人の住民が住んでいるか。またその内、避難行動要支援者が何人いるか。

【総務課長】土砂災害警戒区域内に1119軒、浸水想定区域内に1331軒の家屋があるが、居住人数は把握していない。

【福祉課長】避難行動要支援者に652名登録されている。内、土砂災害警戒区域内に206名、洪水浸水想定区域内に182名となっている。

問 要支援者について町はどのような取組をされているか。

【福祉課長】登録時に緊急時等の協力者を登録出来るので、避難時の支援も頂くのが理想。介護認

定を受けている方はケアマネジャーに協力頂き、短期入所等も含めた事前避難も有り得る。そのような誘導を町は行っていく必要があると考える。

問 浸水想定域が広がったのを知らない方も結構おられるかも知れない。マップを冊子にして配布すべきでは。

【総務課長】インターネットで閲覧してもらいたいが、役場で印刷して渡す事は可能。

問 菊池市は浸水が想定されるエリアの電柱に警告標識を設置している。小国町も浸水・土砂災害の想定箇所に設置しないか。

【総務課長】当然危険な場所を周知するのは必要かと思うが、効果等を十分検討して課題を整理すべきと考える。

問 北里川支流の潮井川は護岸の崩壊や落差工の破壊が何カ所もあり、いずれ災害を招きかねない状況だと感じる。対策を求めたい。また河川の悉皆調査も必要では。

【建設課長】管理者である県に情報共有させて頂いた。全河川調査については、実施可能な体制が組めるか検討を進めていきたい。



手作りの館の今後 と町の出生状況に ついて

穴見 まち子

問 手づくりの館での味噌作りは、長年受け継がれ、食育として小学校3年生のときに味噌作り体験、そして4年生になって、できた味噌を使って試食をする活動や、ソーデーマーチなどへの提供を通して地域活動に貢献してきた。しかし、食品衛生に関するルールの厳格化などにより悠工房へ施設機能を移設する計画ということだが、今後の製造・販売体制の変更について説明を求める。

【産業課長】築40年を超え老朽化したため悠工房へ施設機能を移設する。ただし、法改正により公共施設での営業許可の更新・新規取得は難しいため、

現在の製造許可が切れる令和9年2月末以降は販売目的の製造ができなくなる。移設後は学校の体験学習など、営業許可を必要としない自家消費用のみの利用となる。

問 町内の出生数が16名と聞いている。進学時の経済的負担への支援や、若者の結婚・移住に向けた魅力ある町づくりの考えを伺う。

【福祉課長】出生数は令和7年度に16人まで減少しているが、本町に限らず全国的な課題。施策としては高校生までの医療費無料化や土曜も預かる放課後児童クラブの充実等で子育て環境を整えてきた。

【町長】熊本市等と連携する「熊本連携中枢都市圏」に参画し、安価なマッチングアプリによる婚活支援や健康ポイント事業などを導入する。また地域おこし協力隊の力を活かし、ニシザトテラス等の施設から魅力を発信して移住定着を促す。



農商支援の加工 の現場・災害復旧 工事について

高村 祝次

問 私は60年間酪農一筋でやってきた。その中で、小国ジャージー牛乳は先輩方や生産者、農協、行政が一緒になって苦労しながら育ててきた。また、アメリカからの優良牛導入や飼育技術の向上、ヨーグルト工場の建設、品質管理の徹底など、多くの努力を積み重ねた。しかし、牛乳の製造がJA阿蘇から県酪連へ移管され、ヨーグルトなどの加工品も終了することになった。酪農は加工品があってこそ収益が上がる。町として今後、農商連携や加工事業についてどのように取り組んでいくのか。

【町長】まずは、関係者の皆さんの合意形成。そして、儲かる儲からない抜きにしてやらなければいけない事業は最優先にやるが、やったほうがいい事業の

ときにはかなりの判断材料が必要。現時点では、その判断はつかないということで、町のほうから積極的に事業化に向けて動き出す状況にはないと考えている。

問 3月議会でも尋ねたが、下田原の被災箇所については、その後の県の回答はどうであったのか。

【町長】前建設課長からは、その部分では県でも話ができていないと聞いている。

【高村】ファームロード周辺では排水能力不足や未改修箇所がある。さらに、道路や側溝の維持管理についても、草刈りや側溝清掃、イノシシによる法面被害への対応をしっかりとお願いしたい。国道212号の築瀬から杖立間については、雑草や枯草が目立ち、観光地としてふさわしい景観とは言えないので県とも協議しながら環境整備を進めていただきたい。道路についても、小さな穴を放置すると被害が拡大し、結果的に費用もかかるので、早めの補修を行い住民から道路が良くなったと言われるような対応を期待している。



江藤理一郎

行政組長の負担軽減と大雨時の避難情報発令方針を問う

問 高齢化や人口減少により、広報誌等の戸別配布物が限界を迎えている地域もある。組長から意見を聴取し、公式LINE等のデジタル活用による負担軽減を進めてはどうか？

【総務課長】現状、LINE等の登録数は一部に留まり全町民への情報伝達には課題がある。まずはホームページやLINEの周知内容の拡充に努め、今年度策定予定のDX推進計画の中でデジタルと紙の併用も含めた計画を検討していく。

問 国の集落支援員制度を活用し、高齢者見守りを兼ねてスマホ通知が困難な世帯への配布等を郵便局と連携すれば、町の支出を抑えて課題を解決できるのではないか。

【町長】郵便局との連携は非常に有効な取組だ。財

政措置も活用し、町としてどこまでの業務を補完連携できるか、協議を重ねながら前向きに実施に向けた話を進めていきたい。

問 近隣市町村に比べ、本町の避難情報発令のタイミングに差を感じることがある。町民が的確な自主避難を行えるよう、高齢者避難情報などの発令方針や、夜間の危険に備えて明るいうちに避難を促すための対応基準はどうなっているか。

【総務課長】国の5段階警戒レベルに基づき発令している。今回から町村単位、3時間間隔で予報が発表されるようになったため、午前中に夜間の警報発令予測を確認し、明るいうちに避難所開設や避難情報を出せるよう判断を行っている。

【町長】被災履歴の差などにより近隣自治体と発令のズレはあるが、町としても可能な限り早い段階での発令に努める。但し、停電を伴う夜間の避難は極めて危険であるため、町民の皆様においては、まだ明るい夕方までの段階で早めの避難準備と判断をお願いしたい。

議長・議員出席行事等一覧表

	日付	曜日	行事名	場所	対象者
5月	8日	金	菊池郡・阿蘇郡町村議会議長会総会	高森町交流センター(高森町)	議長
	9日	土	小国高等学校体育祭	小国高等学校	議長、文教常任委員長
	15日	金	熊本県町村議会議長研修会	熊本県市町村自治会館(熊本市)	議長
	16日	土	小国中学校体育祭	小国中学校	議員
	23日	土	小国小学校運動会	小国小学校	議員
	25日	月	小国町防災会議	おぐに町民センター	議長、副議長、委員長
	26日	火	全国町村議会正副議長研修会	東京国際フォーラム(東京都)	議長、副議長
6月	6日	土	北里大水害慰霊祭	北里河川公園	議員
	17日	水	福岡県遠賀町議会運営委員会視察研修	おぐに町民センター	議長、議会運営委員
	21日	日	小国町消防大会	北部分署	議員
	25日	木	小国高等学校の魅力化と永遠の発展の会総会	小国高等学校	議長、文教常任委員長
7月	1日	水	社会を明るくする運動推進委員会	きよらホール(南小国町)	議長
	2日	木	令和8年度小国地区防犯協会連合会総会	小国警察署	議長
	17日	金	令和8年度町村議会正副委員長研修(オンライン)	おぐに町民センター	議長、委員長、副委員長
	26日	日	阿蘇郡消防操法大会	大蘇ダム(産山村)	議長
	27日	月	阿蘇市町村正副議長・常任委員長・議会運営委員長等研修会	ホテルサンクラウン大阿蘇(阿蘇市)	議長、副議長、委員長

議員の研修・勉強会等の開催

- **5月15日(金)** 午後1時30分から熊本県市町村自治会館本館2階講堂(熊本市)において、町村議会議長研修会があり、今後の地方議会が目指すべき姿について前熊本大学法学部教授伊藤 洋典氏を講師に講演会が行われました。(出席者:熊谷議長)
- **6月17日(水)** 午後2時から町民センター301議場において、福岡県遠賀町議会運営委員会の行政視察があり、議会運営委員会で対応しました。常任委員会の運営について小国町議会の概要を説明し、意見交換が行われました。(出席者:熊谷議長、江藤議会運営委員長、高村議会運営副委員長、松崎委員、穴見委員)
- **7月17日(金)** 午後1時30分から町民センター303号室において、オンライン形式による、町村議会正副委員長研修会があり、空き家対策に必要な対応について横浜市立大学名誉教授齋藤広子氏を講師に講演会が行われました。(出席者:熊谷議長、江藤副議長、穴見文教厚生常任委員長、児玉文教厚生常任副委員長、松本産業常任副委員長)
- **7月27日(月)** 午後3時30分からホテルサンクラウン大阿蘇(阿蘇市)において、阿蘇市町村正副議長・常任委員長・議会運営委員長等の研修会があり、事例研修について熊本県町村議会議長会事務局長古家陽介氏を講師に講演会が行われました。(出席者:熊谷議長、江藤副議長、松崎総務常任委員長、穴見文教厚生常任委員長、高村産業常任委員長)

傍聴に来ませんか

(6月4日傍聴 第2回全員協議会)

第2回定例会傍聴者数 10人

国家公務員初任行政研修で小国町に来られた中央省庁の皆さんが小国町議会を傍聴しました。



梅河さん

執行部が説明責任を十分に果たしており、議員も町民の疑問や意見をしっかりと代弁している光景を目の当たりにし、行政官として国民の声を尊重し、責任をもって法整備や政策立案をしなければならないことを感じました。



飯島さん

小国町が抱える課題に対して、議員・執行部が細部に至るまで真摯に議論されていた様子が大変印象に残りました。本日の議会傍聴を含め、本研修で小国町で得られた経験を胸に刻み、これからの職務に励もうと思います。



久田さん

法改正に関わる町条例改正についての議論を見ることができ、執行部や議員が、小国町の町民を第一に考えて深く議論をするなかで、町の実態に則したきめ細やかな政策がつけられていく過程が非常に印象的でした。



山田さん

条例改正や予算執行に関して「町に本当に必要なのか?」「正しいプロセスで決定されているのか?」真剣に現場目線で考えられている姿に感銘を受けました。小国町で学んだことを生かし、今後も邁進していきたいと思っています。

編集後記

今年は6月4日に入梅、7月8日に梅雨明けとなりました。今年はあまり降らないかなと思っていたら、7月初めに避難が必要なほど降りましたね。両神社の下の「大川」は、昭和28年に両神社の近くの民家が流され、大橋を塞いで町中まで氾濫しました。

北里方面では土石流をとまって流れ出し、七日市あたりの川も氾濫。北里を中心に53名の方々が犠牲となりました。今でも6月に北里育成舎や地域の皆さんが慰霊祭を行っています。

今年も大川の水が私の家の畑まで浸水しました。以前は100年に一度とか50年に一度などと言われていましたが、ここんと数年に一度の可能性があると思います。山の中のスリットダムの効果で、流木被害は少なくなったと感じますが、山が荒れてくると心配ですね。
(文責 松崎 俊一)



【発行責任者】

議長 熊谷 博行



【広報委員会】

委員長 児玉 智博
副委員長 杉本 いよ
委員 松崎 俊一
委員 熊谷 和昭

町議会の会議録は町ホームページの中に掲載されています。ご覧ください。

